

教科名	国語	学年	3 学年
-----	----	----	------

目 標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で理解し表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (１) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (２) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (３) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。
学年の目標	・筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを 広げ ることができるようにする。 ・言葉がもつよさを認識するとともに、 幅広く 読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

月	時 数	単元名 題材名	単元目標 (観点別の目標)	学習内容	評価の観点 (生徒の達成度を A～D の 4 段階で総合評価)
4	4	オリエンテーション	○年間計画を理解し、見通しをもつ。	○スピーチ（抱負等）、 ○確認テスト（生徒実態把握）	【知識・技能】 1 段階：相手を見ながら、話すことができる。 2 段階：語彙を増やすことができる。
					【思考・判断・表現】 1 段階：自分の話したい内容を決めて話すことができる。 2 段階：自分の話したい内容を、相手に伝わるように工夫して話すことができる。
					【主体的に学習に取り組む態度】 1 段階：知りたい・伝えたいという気持ちをもつことができる。 2 段階：興味・関心の幅を広げることができる。
					評価方法：平常点（主に提出物）、参加態度（出席率、発言回数など）
5 ・ 6	5	○説明的文章	【知識及び技能】 ○説明書や求人票の内容が理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ○求人票に書かれている内容を理解し、自分の適性を判断できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ○卒業後の自分の生活への期待感をもつ。	①身近な説明書や求人票の内容を理解する。 ②働く環境や条件を比較し、自分の適性にあった職場や仕事について考える。 【職業：働き方を考える】	【知識・技能】 1 段階：求人票に書かれている内容を読み取ることができる。 2 段階：複数の求人票を見比べることができる。
					【思考・判断・表現】 1 段階：求人票の中から、自らが気になる記述を探することができる。 2 段階：自分の好みに合わせて、会社を選ぶことができる。
					【主体的に学習に取り組む態度】 1 段階：自らの働く動機に気づくことができる。 2 段階：自らの働く動機を言葉で表現することができる。
					評価方法：平常点（主に提出物）、参加態度（出席率、発言回数など）
6	2	○川柳	【知識及び技能】 ○日本のさまざまな定型詩の形式を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ○テーマに沿った川柳を詠むことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ○言葉で表現することに興味関心をもち、語彙を豊かにすることができる。	① 1 7 音の形式を理解し、川柳を詠むことができる。（承諾が得られた生徒の川柳は、町教育委員会が編纂している町の文芸誌に応募する。）	【知識・技能】 1 段階：川柳について、歴史や形式を意識して、興味・関心をもつことができる。 2 段階：川柳の歴史や形式を理解して、リズムを意識しながら音読することができる。
					【思考・判断・表現】 価) 1 段階：テーマを意識して、形式に合った川柳を詠むことができる。 2 段階：川柳を作成する材料を集め、テーマに沿った作品を詠むことができる。
					【主体的に学習に取り組む態度】 1 段階：クラスメイトの発表時、話の内容に興味関心をもって聞くことができる。 2 段階：クラスメイトの川柳に対して、自らの興味関心を交えながら感想を発表できる。
					評価方法：平常点（主に提出物）、参加態度（出席率、発言回数など）
7 ・ 8 ・ 9 ・ 10	18	○敬語、言葉遣い ○履歴書・礼状	【知識及び技能】 ○簡単な敬語や丁寧な言葉遣いを理解できる。 ○履歴書や礼状の書き方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ○自己アピールや感謝の気持ちを言葉で表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ○自分の目指す将来に近づいているという期待感をもつ。	①単語だけでの会話に陥りやすいことや、語尾の「です・ます」の言い忘れなど、注意すべきことを理解する。 【自立活動：コミュニケーション】 ②履歴書とは何かなど理解を深め、書き方を身に付ける。 ③お礼状の意味を理解し、現場実習でお世話になった実習先に心を込めてお礼状を書く。 【職業：現場実習】	【知識・技能】 1 段階：日常よく使われる丁寧な言葉の意味を理解する。 2 段階：知っている丁寧な言葉の数を増やし、普段から使えるように練習する。
					【思考・判断・表現】 1 段階：相手や場所により、言葉を使い分けることができる。 2 段階：相手や場所により、丁寧な言葉を適切に使い分けることができる。
					【主体的に学習に取り組む態度】 1 段階：面接練習などを通して、丁寧な言葉が自分の将来に深く関わっていることを理解する。 2 段階：丁寧な言葉を使って、相手とコミュニケーションを図ることができる。
					評価方法：平常点（主に提出物）、参加態度（出席率、発言回数など）

11 ・ 12	10	○手紙、はがき、コミュニケーションツール	【知識及び技能】 ○郵便はがきや封筒、便せんなどの使い方について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ○自分の考えなど伝えたいことを明確に文章で表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ○他者とコミュニケーションを図ることの大切さを知る。	①手紙や SNS などの利用の仕方を学び、コミュニケーションの大切さや楽しさ、恐さ（禁忌）を理解する。 ②年賀状を書くことをとおして、はがきや封書など、郵便の形式について理解する。	【知識・技能】 1 段階：文字の組み立て方や形式を意識して、形を整えて書くことができる。 2 段階：郵便はがきや封筒、便せんに合った書式、文字の大きさと書くことができる。 【思考・判断・表現】 1 段階：相手や目的を意識して、伝えたいことを明確にすることができる。 2 段階：伝えたいことを明確にした上で、自分の言葉で表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 1 段階：コミュニケーション手段としての手紙や SNS には、ルールがあることを理解できる。 2 段階：適切なコミュニケーションの取り方があることを知り、自らの生活に生かそうとする意欲をもつ。
			評価方法：平常点（主に提出物）、参加態度（出席率、発言回数など）		
1	4	○かるた・百人一首	【知識及び技能】 ○伝統的な季節の行事や遊びを理解して自らも行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ○しんとくふるさと歌留多を、抑揚をつけて朗読できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ○伝統的な季節の遊びを楽しむ。	①短歌の形式を理解し、有名な作品を鑑賞する。 ②しんとくふるさと歌留多でゲームを行う。	【知識・技能】 1 段階：伝統的な文化に触れて、興味・関心をもつことができる。 2 段階：短歌を言葉のリズム感を実感しながら、声に出して読むことができる。 【思考・判断・表現】 1 段階：内容を意識しながら、抑揚をつけて短歌を朗読することができる。 2 段階：短歌の内容を理解して、作者の思いを考えながら、朗読することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 1 段階：かるたのルールを理解することができる。 2 段階：かるたのルールを守りながら、積極的な態度でゲームできる。
			評価方法：参加意欲（取り札数）、参加態度（出席率など）		
2 ・ 3	8	○卒業を迎えて	【知識及び技能】 ○1 2 年間の学校生活が終わることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ○小中高1 2 年間を振り返り、現在の心境を文章で表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ○人生の節目を自覚し、未来に向かう気持ちをもつ。 ○一つの終わりを自覚することで、次の生活への円滑な移行に心がける。	○さまざま（喜怒哀楽）な思い出を文章で表現する。 ○1 8 年間の自分の年表を作成する。	【知識・技能】 1 段階：自らの気持ちを文章で表現できる。 2 段階：語彙を増やし、効果的な表現を心がけることができる。 【思考・判断・表現】 1 段階：伝えたい内容を明確にして表現することができる。 2 段階：文章構成を考え、効果的に文章を配置することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 1 段階：楽しかったりうれしかったりした過去の出来事を中心に振り返る。 2 段階：自らの過去を振り返ることが、未来へのヒントになることを理解する。
			評価方法：平常点（主に提出物）、参加態度（出席率、発言回数など）		